

令和3年度 第61回福岡市中学校総合体育大会

柔道大会要項

主催／福岡市教育委員会
福岡市中学校体育連盟

1 大会名 第61回福岡市中学校総合体育大会 柔道大会

2 期 日 令和3年7月18日(日)

開 場 8:00 ~
 団体戦選手受付 8:00 ~
 団体戦体重測定 8:10 ~ 8:40
 審判・監督会議 8:50 ~ 9:00
 開 始 式 9:10 ~
 団体戦競技開始 9:20 ~

(女子予 → 女子決T → 男子予 → 男子決T)

個人戦選手受付 11:00 ~ 11:20
 個人戦体重測定 11:20 ~ 団体戦終了後30分
 個人戦競技開始 団体戦終了30分後
 表 彰 式 17:00頃

※ウォーミングアップ時間を次のように設定する(必ずマスクを着用すること)。

- ① 女子団体戦出場選手・・・開場から審判監督会議までの50分間
- ② 男子団体戦出場選手・・・女子団体戦終了後30分間
- ③ 女子個人戦出場選手・・・男子団体戦終了後30分間
- ④ 男子個人戦出場選手・・・女子個人戦終了後30分間

3 会 場 福岡武道館

〒810-0052 福岡市中央区大濠1丁目1番1号 TEL092-714-1900

- 4 参加資格
- (1) 福岡市内の中学校に在学し、学校教育法に基づく中学校1・2・3年生であり、当該中学校の柔道部(部活動)に所属している者、もしくは学校長が認める者とする。
 - (2) 選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、当該学校長が適当と認めた者でなければならない。
 - (3) 男子の団体戦・個人戦の出場校枠は下の表の通りとする。

団体戦	博多区	早良区	西 区	東 区	南 区	中央区	城南区	合 計
校数	5	2	3	2	2	2		16

個人戦	博多区	早良区	西 区	東 区	南 区	中央区	城南区	合 計
50kg 級	5	3	4	4	3	2		20
55kg 級	4	3	4	4	3	2		20
60kg 級	4	2	4	5	3	2		20
66kg 級	5	2	4	4	3	2		20
73kg 級	4	2	4	5	3	2		20
81kg 級	5	2	3	4	3	2		20
90kg 級	5	2	3	4	3	2		20
90kg 超級	6	2	3	4	3	2		20

- (4) 女子の団体戦・個人戦はともにオープン参加とする。

女子の個人戦の体重区分は次の8階級とする。

40kg 級, 44kg 級, 48kg 級, 52kg 級, 57kg 級, 63kg 級, 70kg 級, 70kg 超級

- 5 参加制限 (1) 団体戦のチームは1校単位で編成する。
(2) 男子チームの編成は、監督1名、選手7名以内とする。
女子チームの編成は、監督1名、選手4名以内とする。
- 6 競技方法 (1) 団体戦は、各パートでリーグ戦を行い、各パート2チームが勝ち上がり、その後トーナメント戦により順位を決定する。
(2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。
① 勝者数の多い学校を勝ちとする。
② ①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。
③ ②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
④ ③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
⑤ ④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
(3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。
① 3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。
② ①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
③ ②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。
④ ③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。
⑤ ④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。⑦⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
⑥ ⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
⑦ ⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
⑧ ⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
⑨ ⑧で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

[個人戦]

- (1) トーナメント方式によって行う。
(2) 得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
(3) 延長戦の勝敗は、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。
- 7 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。
※いわゆる「締め落ち」となった選手は、その後の一連の試合に出場することはできない。
(2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差（指導の差2以上）」とする。個人戦においても「一本」「技有」または「僅差」以上とする。
(3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本線で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
(4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
(5) 試合時間は、個人戦、団体戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
(6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
(7) チーム編成（オーダー）は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また選手6・7（選手4）を入れる場合も同じ。
(体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする)
① 試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
② オーダーの変更は認めない。
③ 一度退いた選手の再出場は認めない。
④ すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までにこれを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。

- ⑤ 欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8) 柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
- (9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。(学校名・名字入り)
 - ① 布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
 - ② 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
 - ③ 書体は太字ゴシック体とする(明朝または楷書でもよい。)文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
 - ④ 襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。
- (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

8 外部指導者(コーチ)のベンチ入りについて

- (1) 令和3年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。また、大会当日は本人に限る。
- (2) コーチのベンチ入りは**男女問わず1校1名**とする。
- (3) 服装は、審判員に準じた服装とし(服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合があります)、マナーを守って指導にあたる。
- (4) その他、監督会議の折に申し合わせた事項を、各学校の責任において指導の徹底を図る。

9 審判員 原則として、現職中学校教員で有段者があたる。

10 表彰

- (1) 団体戦：第1位1校、第2位1校、第3位2校
- (2) 個人戦：各階級第1位から第3位まで(第3位は2名)

11 申し込み

- (1) 各区の区大会当日を申し込み期限とする。
- (2) 市大会出場校(団体戦・個人戦)は、各区専門委員に各区大会当日に申込用紙を提出すること。
- (3) 各区専門委員は、専門委員会で市専門部長に申込用紙を提出すること。
- (4) 申込書・健康記録表・健康観察表は、福岡市中体連ホームページよりダウンロードする。
 ※7月14日(水)午後3時30分から福岡市立福岡中学校にて専門委員会を開き、市大会の組み合わせ及び準備等を行う。 福岡市東区馬出3丁目11-1 TEL641-6685

12 その他

- (1) 監督は当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。外部指導者の審判監督会議への参加は認めない。
- (2) 個人戦出場選手は、体重測定の時間内で合格すること。(但し、計量は1回のみ)
- (3) 大会出場選手の服装・身なりについての指導を行い、状況によっては大会参加を認めないこともある。(福岡県中学校総合体育大会・生徒の健全育成のための確認事項一部抜粋)
- (4) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。
 - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急専門医の精査を受けること)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- (5) 監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。
- (6) AEDは、会場内ロビーに設置する。
- (7) Jアラート警報時は試合を一時中断し安全を確保する。警報が解除され次第試合を再開する。
- (8) 新型コロナウイルス感染症について、福岡市中学校総合体育大会開催にあたっての感染拡大ガイドライン、全柔連の感染拡大予防ガイドラインを順守する。
- (9) 競技役員、審判員、選手、帯同生徒、係生徒、監督、コーチならびに保護者は、2週間前あるいは区大会翌日から市大会前日までの健康記録表と当日の健康観察表を受付にて提出する(学校毎の受付名簿も提出)。

- (10) コロナ感染症対策の関係で、観客の人数制限、無観客など変更する場合がある。
- (11) 本大会の団体戦上位6校、個人戦各階級の上位3名は県大会への参加義務を負う。
- ※1 個人戦3位の2名は、県大会出場決定戦を行う。
- ※2 団体戦で県大会出場資格を得たチーム（3位～6位）は、県大会出場順位決定戦を行う。
- ※3 県大会出場申し込みは、18日（市大会当日）を締め切りとする。
 申込書・健康記録表・健康観察表に関しては、福岡県中体連ホームページよりダウンロードする。

13 連絡

団体出場校は、大会当日、メンバー表を持参すること。（模造紙縦置き縦1/4）

【メンバー表】

模造紙1／4→

先	次	中	副	大	学 校 名
○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	